



薩摩川内市立水引中学校「学校だより」020218号

みずひき

〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町7602番地1
TEL 0996-26-2104 FAX 0996-26-3908



2月号

「公立受験を乗り越えよう」

校長 十田 孝志

立春を過ぎ、校内には梅の花が咲きはじめていますが、3年生はいよいよ公立受験本番を迎える時期になりました。受験は団体戦です。18名全員で次の3つのポイントを押さえて受験を乗り越えましょう。

【基礎正しい生活リズムを維持しよう！】

受験は、今までの努力を100%発揮できるように体調をベストの状態にすることが必要です。そのためには毎日の生活リズムを整えることが最も大切になります。無理や無駄のない生活を心掛け、学習効果を高めましょう。

【みんなで目標を共有し、励まし合おう！】

受験はみんな不安です。だからこそみんなで励まし合い、一人も孤立することがないように最後までお互いを支え合っていきましょう。

【感謝の心を忘れずに生活しよう！】

今の自分があるのは、親や家族のお陰です。そして、受験生であるあなた達のことを一番心配し、応援しているのも家族です。そのことに感謝する気持ちを忘れずに過ごしましょう。

青少年育成意見発表大会！薩摩川内市議会議長賞受賞！！



2月8日(土)、「第28回青少年健全育成意見発表大会」が行われ、2年生の赤坂桃花さんが出場しました。赤坂さんは、「受け継がれた命」という演題で集まったたくさんの人たちの前で堂々と発表し、審査の結果、「優秀賞 薩摩川内市議会議長賞」を受賞しました。その原稿を下記に紹介します。ぜひお読みください。

受け継がれた命

水引中学校 2年 赤坂 桃花

1年前の夏、母から曾祖父の話の話を聞きました。陸軍の兵士だった曾祖父は、昭和20年9月20日に中国で戦死しました。出征後に生まれた祖父は、自分の父親の顔を見たことがないそうです。その話を聞き、曾祖父が命を落とした「戦争」について、私は調べてみたいと思いました。

夏休みに入ったある日、図書館やインターネットで戦争について調べていると、いくつかの映画作品が出てきました。その映画は特攻隊を描いたものでした。名前は聞いたことがありましたが、特攻隊がどのようなものなのか詳しく知りたくなり、映画を見ようと思いましたが、若くして亡くなっていく隊員たちや残された家族の姿が描かれていました。「感動」ということばがふさわしいかわかりませんが、とても心を打たれました。私の曾祖父も命を落とした戦争で、何万人、何十万人という尊い命が奪われたのだと改めて実感しました。私は母に頼んで、特攻隊が飛び立った基地があった知覧と鹿屋に連れて行ってもらいました。知覧の平和資料館へ行くと、たくさんの遺書や当時使用されていたもの、ゼロ戦も展示してありました。その中でいちばん印象に残ったのが、隊員の方々の笑顔の写真です。明日、命がなくなるというときに、特攻隊の方々はみな笑顔で写真に写っていました。敵の戦艦に突撃するための爆弾と片道分の燃料を積んだ飛行機で、ここから飛び立っていったのです。想像するだけでも恐ろしいことです。

ふと目にした資料にはこんなことが書かれていました。「いつ出撃ですか」と質問した新聞記者に対して一人の隊員が「明日です。お国のために頑張ってきます。」と答えた。「オクニノタメ」……。この言葉は他の資料にもたくさん書かれていました。私の曾祖父もオクニノタメに亡くなったのでしょうか。

自分の命を国に捧げるといことは、私にはとても理解できません。でも、その曾祖父が国に捧げた命は祖父に、そして母に受け継がれ、今の私があります。父親の顔を一度も見たことがない祖父ですが、それでもしっかりと命は受け継がれ、私たち家族は生きています。私は、戦争で命を脅かされることもなく、友達が特攻隊に出撃することもなく、毎日学校に通い、友達と笑い合い、生活しています。「なんて平和な時代に生きているのだろう」と思います。私たちはとても幸せな毎日を過ごしているのだと心から思います。曾祖父、そして特攻隊の方々、たくさんの命が犠牲になった戦争が終わり、今年が七十五年の節目の年です。私の家には、今も曾祖父の遺影が飾ってあります。今、私たちがこうして生きているのは当たり前ではありません。曾祖父がつないでくれた命を大切に、私はこれからも精一杯生きていきたいと思っています。曾祖父も見守ってくれているはずですよ。

職業について考えよう！



1月28日(火)5校時、1年生の学級活動で「職業を考えよう」をテーマに益田先生が授業を行いました。当日は、北薩教育事務所の先生方並びに北薩地区中学校の初任の先生方も参加しました。授業の中で学校応援団として参加していただいた深川先生から職業について貴重な講話もいただきました。1年生の生徒の皆さんは、この授業を通して、将来の職業や進路のことをより深く考える良い機会になったと思います。

体験入学・入学説明会！！



1月30日(木)、体験入学・入学説明会が行われ、水引小学校6年生が参加しました。中学校へ登校し、早速、体育館で生徒集会に参加しました。その後、国語、数学、社会、保体と中学校の授業を実際に体験しました。6年生の皆さんは、どの教科も熱心に取り組んでいました。その後、14時から図書館で、入学説明会が行われ、水引中学生徒会による学校生活の紹介や生活面・学習面についてそれぞれ担当教諭から説明が行われました。1日を通して、中学校生活を理解してくれたと思います。4月からの新しい中学校生活に期待をもってもらえたと思います。

チャレンジ学習タイム！！



2月5日(水)、「チャレンジ学習タイム」を行いました。「チャレンジ学習タイム」は、生徒全員が学習したい教科に分かれ、自分で選んだ問題を解いたり、できなかった問題を先生に質問をしたりする学習です。当日は、学年末テストや高校入試も迫っていることもあり、生徒同士で教え合ったり、積極的に先生に質問する姿が見られました。

ふる・ミコ科発表会！！



2月8日(土)、薩摩川内市企画政策課 吉岡 潤樹様・観光シティセールス課 内田 一樹様を講師としてお迎えし、「ふるさと・コミュニケーション科発表会」を行いました。1年生は「ふるさとを学ぼう」、2年生は「戦争の惨禍を知ろう」、3年生は「郷土の未来をみつめる」をテーマに、1年間かけて学習したことを発表しました。特に3年生は、これまでの3年間で身につけたまとめ方や発表の技術を発揮し、素晴らしい発表を行いました。

車椅子贈呈式



2月8日(土)、「車椅子贈呈式」をはまかぜ園の方で行いました。本校生徒会活動のプルタブ回収にご協力していただいた皆様のおかげで、車椅子を「はまかぜ園」に贈呈することができました。ご協力ありがとうございました。

小中一貫教育・CSコーナー



2月12日(水)、第5回水引小・中学校運営協議会が開催されました。小・中学校長による今年度の学校経営に関する反省や、来年度の経営方針についての説明、委員の皆様への各取組に対する評価、来年度の学校経営等に対する意見交換が行われました。

地区・市学校保健・安全研究大会

1月22日(水)、「地区・市学校保健・安全研究大会」が行われ、「主体性を育み、実効性のある安全・防災教育の取組について」をテーマに加藤 養護教諭・宮元教頭が発表を行いました。駐車場整理等ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

